

# 教育委員会だより

## 学校教育推進の重点(学校別紹介)

### 第12回「養父中学校」

#### 生きるとは

#### 分かち合うこと

養父中学校の校門をくぐる  
と、右手に石碑があります。  
これは、平成元年に養父・広  
谷・建屋中学校を統合した新・  
養父中学校の創立時に、八鹿  
ライオンズクラブから寄贈さ  
れたものです。

石碑には「生きるとは分か  
ち合うこと」と書かれていま  
す。この言葉は「チベットの  
赤ひげ」と言われた岩村昇先  
生の言葉です。

被爆体験を持つ岩村先生は、  
結核や天然痘に苦しむネパ  
ルの無医村で18年にわたって  
医療活動を行い、帰国後、「与  
えるばかりでは駄目だ。平和  
(P)と健康(H)を願う人づく  
り(D)を進めよう」とPHD  
運動を提唱されました。

開校以来18年、養父中学校  
ではその精神である『共生』

を柱に、さまざまな教育を進  
めてきました。この3月、隣  
接する老人ホームとの交流を  
中心とした活動を永年続けて  
きたことに対して、ポラン  
ティア部が「村尾育英会賞」  
を受賞しました。

本校では、特色ある取り組  
みとして「縦割り清掃」と  
「ノーチャイム運動」、「全校  
読書活動」などに取り組んで  
います。

縦割り清掃は、学級ごとに  
配分していた清掃区域を、1  
年生から3年生の混合班で行  
うものです。上級生と下級生  
の合同清掃は、上級生が下級  
生の良い手本となれるかどう  
か、リーダー性を発揮できる  
かどうかが生命線です。平成  
17年度から始めたこの制度は、  
今の養父中学校では当然のこ  
ととして受け止められ、学年  
間の交流の場になっています。  
ノーチャイム運動は、文字  
通りチャイムを鳴らさずに学  
校の教育課程を進める運動で

す。平成18年度から始めた取  
り組みですが、当初は実現が  
不安視されました。1日、3  
日と成功させ、1カ月間でき  
るようになり、ついにはチャ  
イムが鳴らなくても時計を見  
て次の行動に移行できるよう  
になりました。本校が目指す  
主体的な行動の第1段階が見  
事に達成できたのです。

新生養父中を合言葉に取り  
組んできたこれらの試みは、  
「ゴミの落ちていない学校」、  
「あいさつを大切にする姿  
勢」にも及んでいます。新し  
い試みを加えながら伝統の継  
承に努め、「養父中学校で学ん  
で良かった」と思われる学校  
づくりを努めています。



## 平成19年度から 遠距離通学助成の内容が変わります

平成19年4月から、市内幼  
小・中学校までの通学距離が  
2kmを超える地区から、バス、  
自転車、通学する園児・児童・  
生徒の保護者に対して、通学  
費が助成されます。

### ★バス通学の場合

■助成額/バス通学をする期  
間の乗車される停留所からの  
「往復バス定期代」を助成し  
ます。

#### (注意点)

- ①定期の種類は3カ月、6カ  
月で、バス定期券の発行を  
もって助成します。最寄り  
のバス停までの送迎は、保  
護者の方でお願いします。
- ②路線バス以外の日曜、祝日  
の対応はできません。
- ③幼稚園で、小学校児童と一  
緒に集団登校する幼稚園児  
を対象とします。

### ★自転車通学の場合 (中学生のみ)

#### ■助成額

- ・通学距離が、
- ・2km以上3km未満⇒7千円
- ・3km以上4km未満⇒8千円

- ・4km以上5km未満⇒9千円
- ・5km以上6km未満⇒1万円
- ・6km以上7km未満⇒1万1千円
- ・7km以上⇒1万2千円

■助成期間/3年間、自転車  
通学をする場合は、通学距離  
に応じて3年間助成します。

※冬期間(12月〜2月)にバ  
ス通学を希望する場合、助成  
額はそれぞれ75%となります。

#### (注意点)

- ①この額は、タイヤのパンク  
修理代、タイヤ交換費用、  
チェーンの修理代として助  
成するものです。自転車購  
入費、通学用ヘルメット、  
雨かっぱの購入費用ではあ  
りません。

※この遠距離通学に関する助  
成は、学校までの通学方法  
を定めたものではありません。  
また、この助成を受け  
る場合には、学校長へ通学  
方法を届け出なければなり  
ません。

【お問い合わせ】養父市教育  
委員会学校教育課(☎664-  
1627)